

### 男女共同参画社会の

### 実現をめざして



航空自衛隊で働く女性隊員



中郷小学校での家庭科の授業風景

### 発刊にあたり

市長 榎田勝男

女性施策情報紙「デュエット」の発刊にあたり一言ごあいさつを申し上げます。

社会経済の進展のなかで、女性をとりまく社会環境が、大きく変化してきております。近年、女性の社会参加は目ざましく、地域・職場をはじめ、あらゆる分野でその活躍の場が広がっております。しかしながら、社会習慣や従来からの性別役割分業などの女性差別意識は依然としてあり、こうした背景のなかで、女性の生き方も多様化し、晩



婚化・少子化が進行我が国は、世界でも類を見ない少子化のなかでの急速な高齢社会を迎えようとしております。これからは、固定的な性別役割分業意識をなくし、子どもを安心して生み育てる環境、一人ひとりが人として尊ばれる社会環境などをつくるのが緊急な課題となり、さまざまな立場で取り組まれてきております。本市におきましても、女性問題の解決と「男女共同参画社会」の実現をめざして木更津市女性行動計画「デュエットプラン」をきざら

づを昨年策定いたしました。この計画を実現させるためには市民の皆さんのご理解・ご協力が不可欠であります。

ここに、発刊いたしました「デュエット」は市民の皆さんと市の情報交換の場であるとともに、皆さん同士の意見交流の場でもあります。「デュエット」を活用し、皆さんとともに、男女共同参画社会の実現のために邁進する所存であります。

今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### きさらづ女性カレッジプログラム

回	期日	テーマ	内容	講師
1	6月20日(木)	私にとって女性問題とは	開講式 オリエンテーション フィルムフォーラム	企画課職員
2	6月27日(木)	現代女性問題考	女性問題とは何か ミクロとマクロの視点	弁護士 笠原 郁子
3	7月5日(金)	少子化社会の波紋 産まなくなった女たち!	結婚をめぐる動向分析 人口問題をどう見るか	千葉大学教授 宮本みち子
4	7月11日(木)	踏み出そう!男女共同 参画社会に向けて	「デュエットプランきさらづ」のあらまし まちづくりと女性	習志野市女性政策課長 佐藤りょう子
5	7月18日(木)	女性カレッジを 振り返って	グループワーク 閉講式	企画課職員



近年、女性が社会のさまざまな分野で活躍する姿を多く見かけるようになってきました。

そこで、地域や職場などで、よりステップアップしたい女性のために、女性リーダーの育成をめざし、「きさらづ女性カレッジ」を開講します。新しい自分との出会いを探しに、あなたも参加してみませんか。プログラム 左表のとおり。会場 中央公民館3階会議室。時間 午後1時30分～3時30分。対象 原則として市内に在住、在勤の成人女性。

### 集い・学び・語り合う 文京女性セミナー



文京公民館で平成6年度から開設された「文京女性セミナー」は、女性問題を真正面から取り上げた講座です。秋から半年間にわたり、性別役割分業や性差別自立、男女平等教育など、さまざまな角度から女性問題について学んできました。

といつも、かたい話やむずかしい話を聞くのではなく、講師と受講生とが和気あいあい、本音で語り合い、そこから新しい自分を発見することを大切にしています。企画委員たちの手で、手作りの記録集もつくられています。

今年も、9月頃開講を予定していますので、あなたもこのセミナーで、新しい自分を探してみませんか。詳しくは、文京公民館 ☎23-38360へ。

定員 30人(先着順)。受講費用 無料。保育 詳細要問合せ。申込方法 電話・ハガキ・FAXで、住所・氏名・電話番号をお知らせください。問い合わせ 企画課女性施策係内線479へ。

「子どもが小さくても働きたい!」と考える若いお母さんが増えています

女性問題に関するさまざまな統計資料などをピックアップし、市民の皆さんに身近な女性問題について、考えるきっかけにさせていただくのが「デュエットデータバンク」です。  
1歳6カ月児健康診査に訪れたお母さん89人に、育児に関するアンケートをとったところ、働いている人は3割弱でしたが、働いていない人でも働きたいという意向をもっている人は、6割近くに達していました。

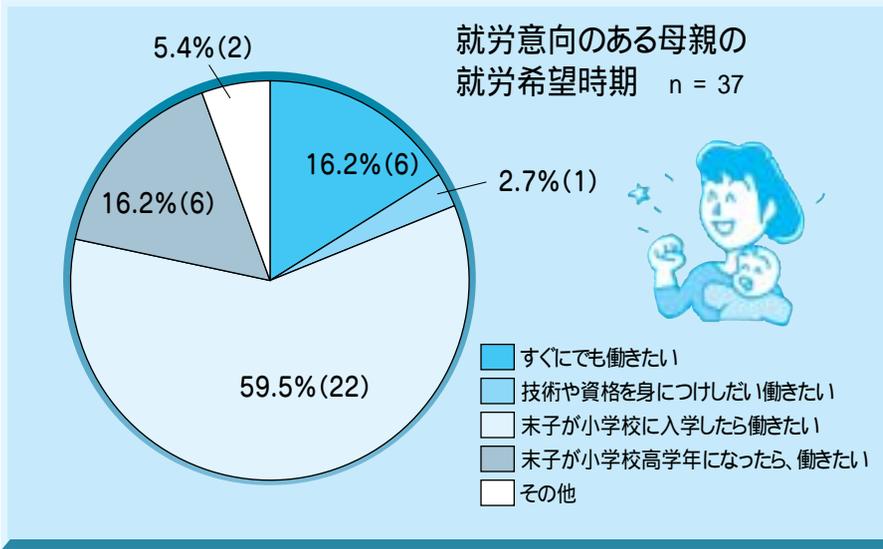
育児に関する行政ニーズアンケート  
集計結果より 平成6年9月実施

母親の就労の有無 n = 89

働いている	28.1%(25)
働いていない	71.9%(64)

働いていない母親の就労意向 n = 64

働きたい	働きたいが 働けない	働きたくない	無解答
37	8	17	2
57.8%	12.5%	26.6%	3.1%



## 「デュエットプランきさらづ」策定から これまでの動き

平成7年

- 3月 木更津市女性行動計画「デュエットプランきさらづ」(以下「プラン」と表記)策定
- 6月 「プラン」本編版・ダイジェスト版刊行  
女性施策庁内連絡会議 第1回会議  
女性問題学習塾にて、「プラン」説明  
交通安全協会婦人部にて、「プラン」説明
- 7月 商工会議所婦人部にて、「プラン」説明  
木更津市校長会にて、「プラン」説明  
女性フォーラム企画実行委員会 発足  
女性施策庁内研究会 発足  
女性施策推進委員会 第1回会議  
木更津市高齢者教室にて、「プラン」説明  
中堅職員研修にて、女性施策の講義  
PTA連絡協議会にて、「プラン」説明
- 8月 民生児童委員研修会にて、「プラン」説明
- 9月 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議(東京・霞が関)参加
- 10月 中堅職員研修にて、女性施策の講義  
女性施策推進委員会 第2回会議  
北海道・東北・関東甲信越男女共同参画推進会議(千葉市)参加
- 11月 女性施策庁内連絡会議 第2回会議  
女性施策職員研修会  
生涯学習フェスティバルに女性施策コーナー  
出展  
各種婦人団体連絡協議会、「女性議員と語る会」  
を開催
- 12月 女性フォーラム、パフォーマンスの練習開始

平成8年

- 1月 文京女性セミナーにて、「プラン」説明  
プレフォーラム(世界女性会議報告など)
- 2月 第4回きさらづ女性フォーラム(器楽・寸劇と  
講演)  
女性施策推進委員会 第3回会議
- 3月 第4回きさらづ女性フォーラム記録集発行  
女性施策庁内連絡会議 第3回会議



昨年度のフォーラムから

### 第5回

## きさらづ女性フォーラム 企画実行委員募集

来年2月に開催する「第5回きさらづ女性フォーラム」の企画・運営に積極的  
に参画して下さる市民の  
人を募集します。

この「女性フォーラム」は、女性差別の解決と男女共同参画社会の実現をめざし、著名人の講演をはじめ、さまざまな手法で、女性問題とは何か、私たちにできることは何かを、市民の皆さんとともに考える大きなイベントです。  
女性はもちろん、男性もぜひ、ご応募ください。



退職婦人教職員の会津支部(会長 池田久子さん)は、戦後50年を期して、戦争体験記「永遠の祈り」を発刊しました。あの悲惨な戦争を再び繰り返してはならないと「教え子、わが子を再び戦場に送るな」を合言葉に教職の道を歩んできた女性たち。

その体験や戦争の経験を教師として、母として、妻として、女としてさまざまな視点から53人の人が書いています。

平和の大切さ、命の尊さを学べる本です。

問い合わせ

矢那 132  
池田 久子 ☎ 52-2439  
岩根 4-8-17  
曾根美代子 ☎ 41-092

### 第4回

## きさらづ女性フォーラム 記録集ができました

さる2月17日(土)に開催した第4回きさらづ女性フォーラムの様子がそのま

対象 原則として本市在住の成人。  
募集人員 おおむね20人。  
会議 平日の午後1時から4時まで。  
申し込み・問い合わせ 企画課女性施策係内線479へ。

### 第4回

## 世界女性会議

昨年9月、第4回世界女性会議がアジアで初めて、北京市で開催されました。この世界女性会議は、1975年の国際婦人年に始まり、80年(コペンハーゲン)、85年(ナイロビ)、そして95年の第4回会議と引



NGOフォーラムワークショップにて世界の仲間と

き継がれてきました。今回は、今後の5年間の「行動綱領」、そして「北京宣言」が採択されましたが、その過程において、エンパワメントとパートナーシップという言葉が、女性の地位向上のキーワードであると感じられています。  
エンパワメントとは、力を蓄えるという意味から、女性自身が社会のな

かでの力量を高め、社会参画やさまざまな活動の場で、力を蓄えようということとです。  
また、パートナーシップとは、二者が、相互を理解し、尊重しあう、対等で協力的なあり方のことです。男女間もとり、政府とNGO(非政府機関)、高齢者と若者など、異なる立場の者同士がお互いを認め合い、協力していくことです。政府間会議には、190カ国と国連機関などから1万3千人が参加し、またこれとは別に行われたNGOフォーラムには、3万1千人を越す参加者が世界中から集まり、約5,000のワークショップ(分科会)が開かれました。

本市からも、木更津市婦人会連絡協議会会長の古宮玲子さん(畑沢在住)が、NGOフォーラムに参加、「女性の地位向上をめざす世界中の女性たちの熱気を肌で感じ、木更津でも、女性ももっとがんばらなくては、」と話していました。